

幸せと生きがいを感じられる“ウェルビーイング”なまちづくり ～鴻巣市合併20周年～

1 全市的なSDGsの推進

- ・人にも生きものにもやさしい コウノトリの里 こうのす
- ・SDGsポイント（まちのコイン）を運用
- ・大阪・関西万博「地方創生SDGsフェス」に出展（5月28日～6月1日）



2 本市の状況

- ・健康に気をつけている市民は84.2%（令和4年度健康づくりアンケート）
- ・2040年頃まで高齢者人口増加。高齢化率は31.1%（2025年8月1日）⇒34.7%に

3 目指す方向性

- ・健康寿命の延伸（第2次鴻巣市健康づくり推進計画）
- ・地域共生社会の実現（第9期鴻巣市高齢者福祉計画・介護保険事業計画）

4 本市の特徴的な取組等（2025年度）

(1) 医療・介護の推進

- ・鴻巣地区在宅医療連携センターの運営（鴻巣市医師会に事業委託）
- ・介護老人福祉施設の開設（9月、100床） 新規
- ・広報8月号に医療・介護事業者へのハラスメント防止等記事を掲載 新規

(2) がん患者を支援

- ・がん患者アピアランスケア用品の購入費を助成 新規
- ・若年がん患者の在宅療養サービスの利用料等を助成 新規

(3) 介護予防・健康づくりの取組

- ・はつらつ健康スタジオ（市内公共施設15か所で年間576回開催、2024年度参加者は延べ9,878人）
- ・うんどう教室（市内公園9か所で年間134回開催、2024年度参加者は延べ1,061人）
- ・のすっこ体操（37団体が自主的に介護予防運動。道具の貸出しと理学療法士の指導で支援）
- ・シニアボランティアポイント事業 独自
（市指定施設で行うボランティア活動や、介護予防リーダーの活動にポイントを付与。年間最大5,000円に転換可。登録者184人、指定施設17か所）

(4) 介護事業所を支援

- ・介護職員就職支援等事業補助金 独自
（市内地域密着型サービス事業所・施設サービス事業所に就職した介護福祉士等に10万円を、就職に合わせて鴻巣市に転入した場合には30万円を補助。いずれも3年以上の勤務を誓約するほか一定の条件あり。2024年度に4人、2023年度に14名が利用）

5 その他

- ・広報8月号「特集 在宅避難」においてDVT（深部静脈血栓症）予防の記事を掲載



（鴻巣市医師会）

**災害時に注意したい
深部静脈血栓症（DVT）**

災害時には、避難所や車の中など、限られた空間で長時間過ごすことになりがちです。こうした環境では、足を動かす機会が減り、深部静脈血栓症（DVT）を発症するリスクが高まります。DVTは、主に足から心臓へ戻る静脈の中に血の塊（血栓）ができる病気です。足の血栓が肺まで到達し、肺の血管を塞いでしまうと、肺塞栓症（いわゆるエコノミークラス症候群）という重篤な病気を合併してしまいます。特に避難所や車中泊では、体を十分に伸ばしたり運動したりすることが難しいため、注意が必要です。

予防のためには、日頃から散歩や、足首の先を上下に動かすなど、足の循環をよくすることが重要です。万が一、災害で避難生活となった場合は、長時間同じ姿勢でいることを避け、こまめに足を動かして、深部静脈血栓症の予防を心がけましょう。